

英語	英語A
----	-----

《担当者名》熊谷由美子 (非常勤講師) yumikuma@kbe.biglobe.ne.jp

【概要】

日常会話によく使われる英語表現を学び、英語によるコミュニケーション力を養う。
また共通基本教材によって英語基礎力の定着・拡充をはかる。

【学修目標】

・キャンパスライフの様々な場面での会話に使われる英語表現を身につけ、それを応用した基礎的な英会話ができるようになる。
・全学教育共通テキストEnglish Motivatorを用いて自主的・継続的な学習習慣を確立し、4技能すべての面から基礎力を定着させ、さらに拡充させる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	Introduction	授業方法、評価方法の説明等	熊谷由美子
2	(English Motivator) Unit 1 時と動詞(1) (English Expression) Unit 1 Would you help me, please?: 助けを求める表現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
3	Unit 2 時と動詞(2)進行形 Unit 2 No kidding. I can't believe it.: 紹介の仕方の表現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
4	Unit 3 時と動詞(3)完了形 Unit 3 What are you studying at our university?: 誘いの表現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
5	Unit 4 文型(1) Unit 4 Welcome to our house: 相 手をほめる表現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
6	Unit 5 文型(2) Unit 5 How have you found our cafeteria?: 驚きの表現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
7	Unit 6 否定文・疑問文 Unit 6 Many students have more interest in fashion: 同意する・ 同意しない表現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
8	Unit 7 動名詞 Unit 7 Oh, that's a women-only car: 相づちの打ち方の表現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
9	Unit 8 不定詞 Unit 8 Here, I can see no emergency phones: 確認の表現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
10	Unit 9 助動詞 Unit 9 Students won't be able to learn English: 会話を始める表 現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
11	Unit 10 受動態 Unit 10 Tell me about Hearn in one word: 希望や願いの表現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
12	Unit 11 比較 Unit 11 Don't ask me about it, either: 心配して尋ねる表現	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
13	Unit 12 分詞 Unit 12 But farmers need this	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習	熊谷由美子

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	rain badly: 推量・推測の表現	会話練習	
14	Unit 13 関係詞 Unit 13 How can they keep studying all day long?: 会話のつなぎの表現(1)(2)	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子
15	まとめ	文法基本事項の確認・定着/ リーディング・リスニング演習 会話練習	熊谷由美子

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

平平常点 40%（小テスト・課題など） 期末試験（筆記試験） 60% （両方に English Motivator を3割含む）

【教科書】

塚越博史他, English Motivator (成美堂)

David E. Bramley, English Expression: Elementary (松柏社)

【学修の準備】

予習としては、次回の授業範囲のテキストを学習し、用語の意味等を理解しておくこと(40分)。

教科書、プリント、ノート等を活用して学習内容を復習し、理解を深めること(40分)。

【ディプロマポリシー（学位授与方針）との関連】

DP4. プログラミング言語を世界の共通言語として捉えるとともに、多様な文化と価値観を尊重し、データサイエンティストとして地域及び国際社会に貢献できる能力を身につけている。